

動画をDVDに書き込む WinX DVD Author

撮影動画・編集動画を見てもらうにはLINEで送付するのが便利ですが、再生時間5分と云う制約があります。対策の一つであるGoogleフォトの共有機能を使用したurl連絡であれば再生時間の制約は無くなりますが、容量が大きい場合の通信ボリュームの問題は残ったままです。

その点DVDに書き込んでの送付であれば再生時間も容量も心配ありません。最近のDVDプレーが付いていないパソコンになっている人は、古いパソコンを取出してみてください！

DVD プレイヤーで再生可能な書き込みソフト

- *DVDFlick : 焼付けにはImgBurm、パスに日本語名不可
- *DVDStyler : サムネイル画像も動画、パスに日本語名不可
欠点：VideProcVloggerで作成したmp4読み込み困難
- *WinX DVD Author : シンプル画面、VideProcVloggerと同じ会社開発
欠点：テキスト入力画面が文字化け状態（表示は正常）

この手順書はWinX DVD Authorの使い方です。

1. 画面の説明

起動に一寸時間がかかる

動画取り込みボタン 再生順番修正ボタン

PC内画像選択ボタン タイトル挿入ボタン

TEXT PROPERTY

デモンストレーション:
令和7年 足高山の桜

字体と効果
字体: HGPゴシック 字体のスタイル: ボールド体 サイズ: 14
カラー: cBlue 背景線 下線

テキストを入力 [-6^a^V^N^%2R]^+

DVD Builder

DVD記録デバイス
デバイス名: CDDVDW SH-2160B TSSTcorp FU01
記録スピード: サポートしていません DVDボリュームラベル: DVD_DISC_2

アウトプット
出力ファイルフォルダ: %Temp%
出力ファイルフォーマット: ☒ NTSC ☐ PAL
コードエンコーディング: より速い変換スピードより短い変換時間
☐ Deinterlacing

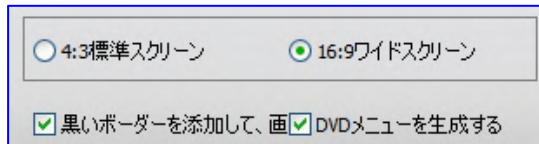
クリップ時間: 00:00:00 クリップ長さ: 00:00:00
フレームレート: 0 現在のフレーム: 0
変換プロセス: 0 %
記録プロセス: 0 %

Start

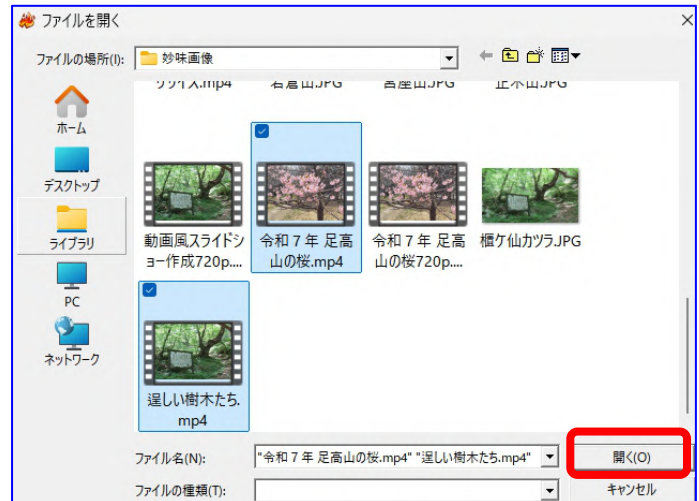
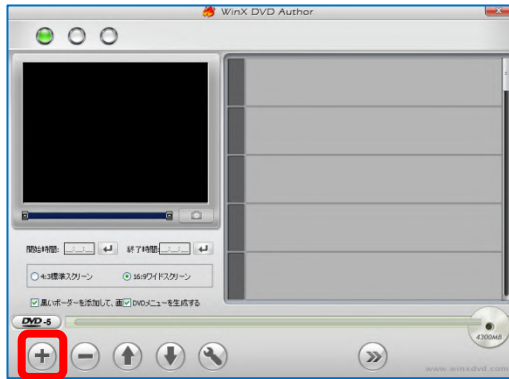
** 操作画面は実質3面、シンプルな構成
** DVD 焼き付けはISO ファイル作成そして焼付となるため時間がかかります
** 各動画 mp4 の開始終了を調整可能（焼付ソフトでこれが出来るのは少ない）
** 使い難い部分がありますが無料で使う限界と諦めて下さい！

2. 動画挿入

- ①Video DVD Author 起動
- ②Video DVD Author クリック
- ③16:9 ワイドスクリーンを確認
- ④メニューを作成する場合は
メニュー不要の場合はチェックを外す
- ④ **+** クリック



チェック入れる



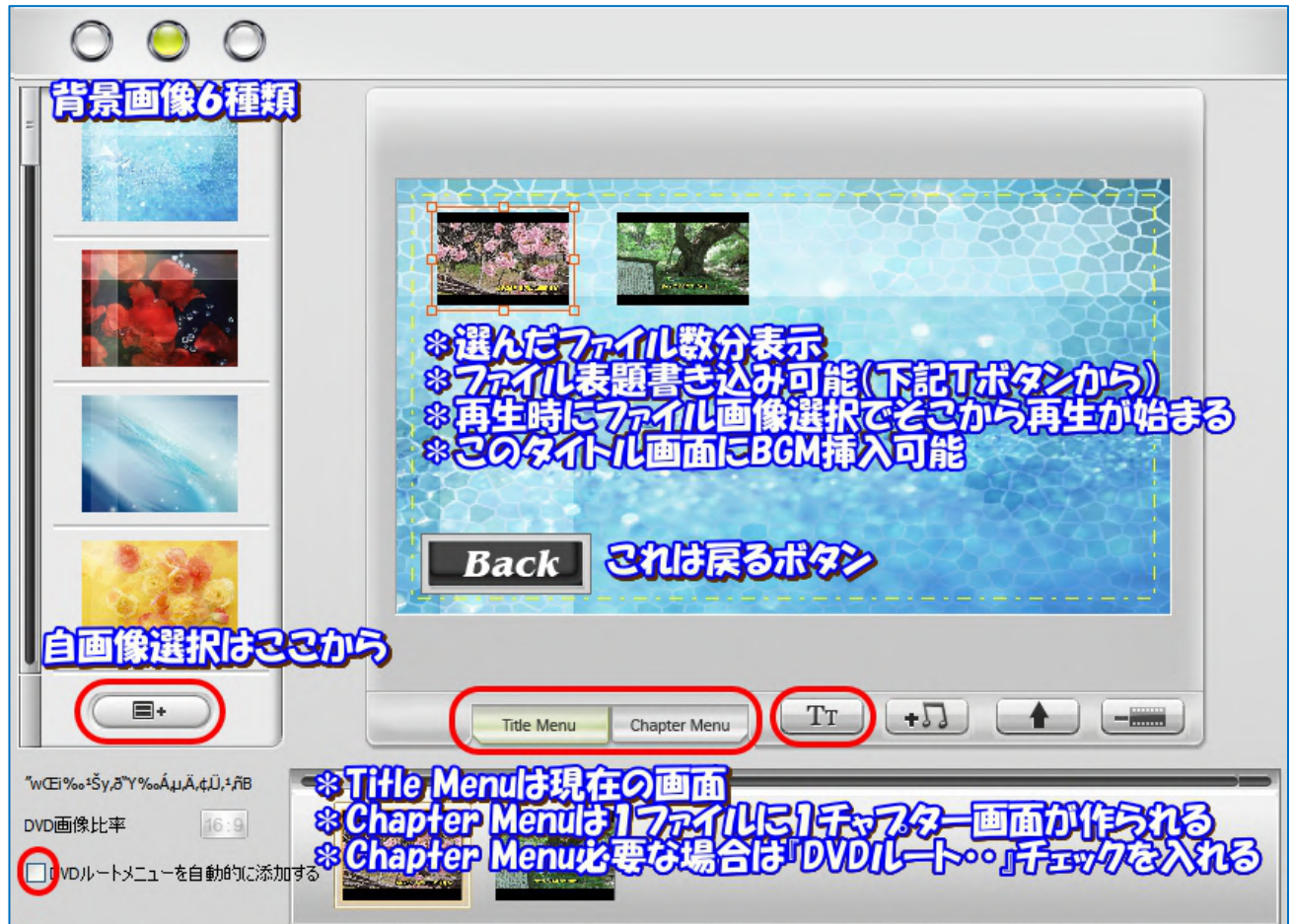
- ⑤ファイルを開く画面→挿入する動画を選ぶ→開く



横向きの筈が縦に表示される、再生出来る MOV 動画の画像が表示されない場合は後述『8.動画挿入で縦向----』を参照！

⑥ >> (次へ) クリック

＊ ＊タイトル画面の説明＊ ＊

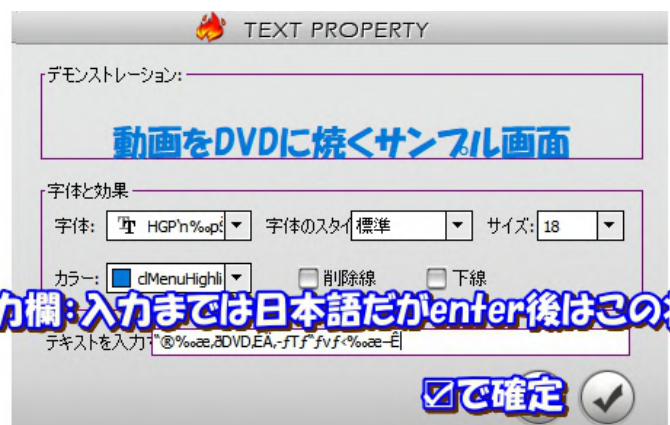


＊ ＊短いファイルを沢山入れるとその数の画像（チャプター）が出来ることになり、見る側は扱いにくいですから、ある程度繋いでから挿入することが望ましい。

※※チャプターメニューは1ファイルが長いために途中からでも見えるようにするための
もので、通常は作成しない。

3. タイトル挿入

- ①サムネイル画像&Back を動かす
- ②  をクリック
- ③画面上部に薄く白字で表示される『ダブルクリックして修正して下さい』をDクリック
- ④サイズ➡18（とりあえず）
- ⑥字体から HGP 創英角ホップ体を選ぶ（日本語は全て文字化け状態、クリックして表示を見て確認するしかない
T HGP' n%op らしい!）
- ⑦文字色は背景によって選ぶ
- ⑧表示位置まで移動



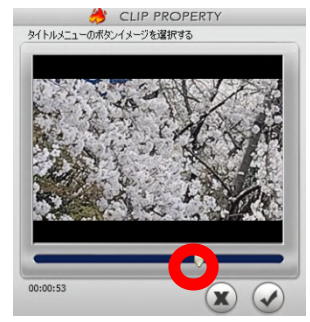
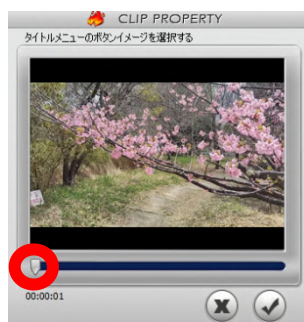
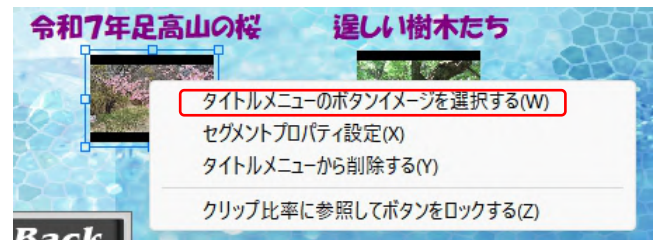
4. ファイルタイトル名挿入

- * 文字挿入手順は上記②～⑥と同じ
- * このアプリで一番手間なのが文字入力なので、タイトル無しも止む無し。ただし、何の動画なのか分かるようにするボタンイメージ画像の設定は欠かせない！



5. ボタンイメージ画像選択

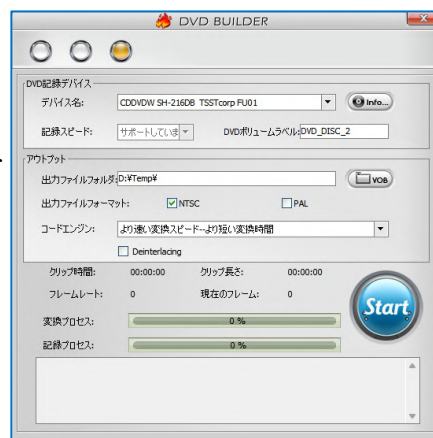
- ① ボタンを右クリック
- ② 一番上の行をクリック
- ③ スライダーを移動
 - * その位置の画像が表示される
 - * 一番相応しい画像で ☒



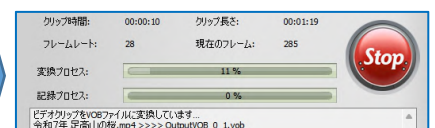
- ④ クリック

6. 焼き付け

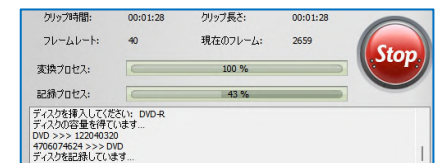
- ① DVD トレーに DVD セット
- ② 触る箇所はありません
- ③ Start



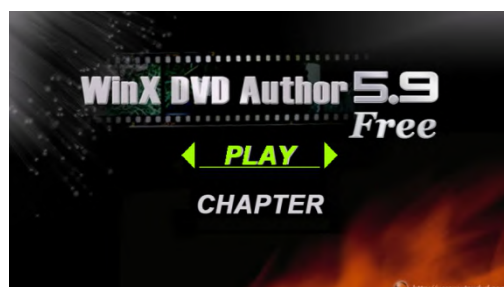
VOB フィル作成



書き込み



- ④ 終了すると DVD トレーが開く
DVD プレイヤーでの再生画面



* * DVD に焼かずに DVD プレイヤーでどのように映るのかをパソコンで確認する方法

- ① DVD に焼く画面でアウトプット・出力フォルダがどこか確認・メモする

②Start

③ディスクに記録しますか 画面→いいえ選択

④完了

⑤出力フォルダを確認する

⑥VIDEO TS

⑦VIDEO TS.IFO

DVDプレイヤー操作感覚で確認出来ます！



＊＊以下の７～８項は通常は必要ありませんから講座では説明しません。そのような必要が発生したときに参照して下さい。連絡があれば説明します！

7. ＊Chapter Menu を使用する場合

①『DVD ルートメニューを自動的に添付する』に☑を入れる

②先頭ボタンをクリック

③ Chapter Menu クリック

＊先頭ボタンに対する枝ボタンとして取り敢えず２画面（チャプター）自動生成

＊チャプター画面の移動及びタイトル付けはタイトル画面の時と同じ

＊チャプターは各画面に対する『開始時間』から構成されており自由に設定出来る

＊チャプターは追加・削除出来る

④チャプターの時間設定

① （チャプタープロパティ）をクリック

②表示画面の読み方

＊00.00.01＊最初のチャプターの開始時間

＊00.00.40＊次のチャプターの開始時間

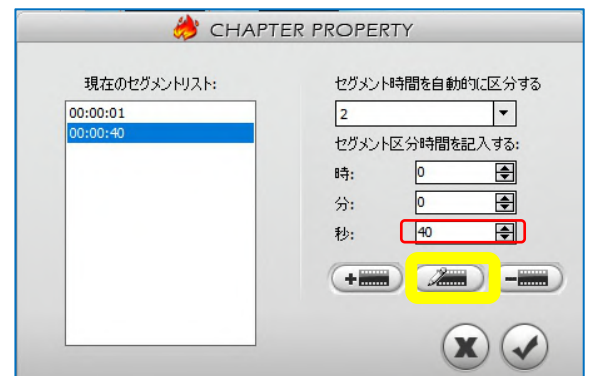
この動画は合計 93 秒なので約半分の位置からの再生となる

③開始を遅らせる場合

＊40→50に→  クリック→☑

＊一瞬チャプター画面が消えて再度表示

＊設定が反映されている



⑤チャプターの追加

①セグメントをクリック

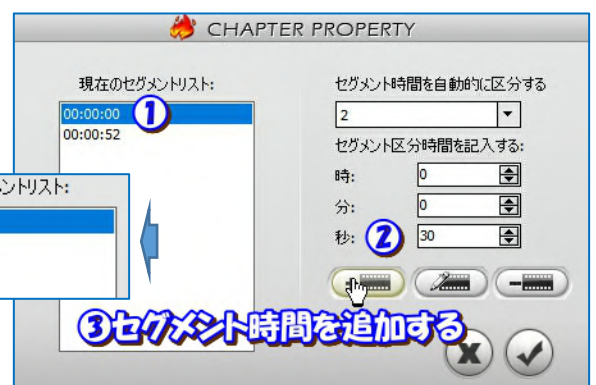
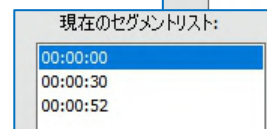
②追加する時間帯を入力

③セグメントを追加するボタンクリック

このように表示される

④☑

⑤一瞬チャプター画面が消えて再度表示



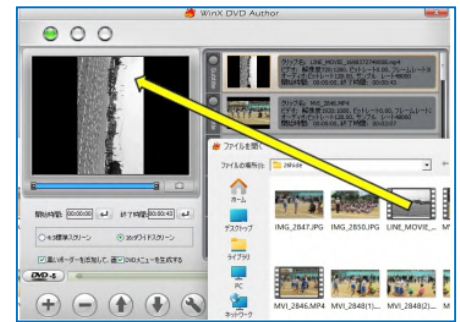
＊画像はその時間帯のものになっている

8. 動画挿入で縦向き表示になってしまう・MOV 動画が認識されない時の対策

横向き正常再生出来るものが動画編集アプリでの取込み時にだけ縦向きになってしまう

ことがあります。原因は明確ではありませんがスマホ撮影時の『向き』が影響している可能性があります。これもスマホですが iPhone 撮影で拡張子 MOV 動画が真っ黒で認識されないことがありますがいずれも簡単な方法で認識可能な動画にすることが出来ます。

ただし、現在は配布中止になっている古い windows のアプリと日本語化ファイルが必要です。そのような事態になったときに連絡して下さい。



①Movie Maker インストール

- ①windows essentials 2012.exe を開く
- ②許可⇒choose the programs you want to install をクリック
- ③Movie Maker だけを選び、他のチェックを外す
- ④install をクリック⇒インストール⇒close

②日本語化

- ①フォルダ『ja』をコピー
- ②PC⇒ローカルディスクC⇒Program Files(x86)⇒Windows Live⇒PhotoGallery⇒ja をペースト（もし、en がある場合は削除）

③縦向き画像を横にする（認識しない MOV を mp4 にする時も）

- ①Movie Maker 起動
- ②ビデオ・写真の追加⇒縦動画選択⇒開く
- ③ムービーの保存⇒元画像と同じもしくは好感度を選択
- ④保存（元画像場所にマイムービー.mp4 として保存）